

2019年度事業報告書

特定非営利活動法人日本水中ロボネット

1 事業の成果

水中ロボットを使った競技会等を通じて、高校、大学等における水中ロボット工学への取り組みを支援した。このことにより、次世代の水中ロボット工学及び水中工学に関する研究開発及び教育の推進に寄与した。本年度は、水中ロボコン in JAMSTEC で初めての試みとしてAI チャレンジ部門を設けた。同部門には7チーム41名が参加した。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 水中ロボットを使った競技会、水中ロボット工学及び水中工学の講習会、展示会及びその他各種イベントの企画、開催及び運営に関する事業

ア 第7回水中ロボットフェスティバルの開催

- ・内 容 自作の水中ロボットによる競技会（AUV 部門とジュニア部門）とプレゼンテーションを実施した。
- ・日 時 2019年10月19日（土）～10月20日（日）
- ・場 所 浅生スポーツセンター（北九州市戸畑区）
- ・従事者人員 4人（他当NPO以外の従業者人員3名）
- ・受益対象者 小学生、中学生、高校生、大学生、大学院生、教育関係者、一般社会人
- ・参加者数 130名（内関係者は20名）
- ・支出額 352千円

イ 水中ロボットコンベンション in JAMSTEC 2019 ～海と日本プロジェクト～ の開催（日本財団助成事業5年目）

- ・内 容 自作の水中ロボットによる競技会（フリー部門とAIチャレンジ部門）および水中ロボット工作教室（ジュニア部門）を実施した。AUV部門は上記の第7回水中ロボットフェスティバルで実施した。
- ・日 時 2019年8月23日（金）～25日（日）
- ・場 所 国立研究開発法人海洋研究開発機構横須賀本部
- ・従事者人員 11人
- ・受益対象者 中学生、高校生、大学生、教育関係者、一般社会人
- ・参加者数 235名（延べ442名）
- ・支出額 2,547千円

ウ 水中ロボットコンベンション in JAMSTEC 2019 ～海と日本プロジェクト～ 事前講習会の開催

- ・内 容 AIチャレンジ部門に参加予定者向けの事前講習会を3回実施した。第1回は提供する水中ロボットのハードウェアとAIチャレンジ部門の紹介、第2回は学習用データの取得、第3回はAIソフトウェアの組み方、ハードウェアの指導などの各種事前相談を行った。
- ・日 時 2019年6月15日（金）、7月15日（金）、8月2日（金）
- ・場 所 東京大学生産技術研究所（第1回、第3回）国立研究開発法人海洋研究開発機構横須賀本部（第2回）
- ・従事者人員 5人

- ・受益対象者 高校生，大学生，教育関係者，一般社会人
- ・参加者数 延べ50名
- ・支出額 0千円

エ 水中ロボットセミナーの開催

- ・内容 水中ロボットおよび関連する海中技術に関するセミナーを開催した。
- ・日時 2019年8月25日(日)
- ・場所 国立研究開発法人海洋研究開発機構横須賀本部
- ・従事者人員 3人
- ・受益対象者 中学生，高校生，大学生，教育関係者，一般社会人
- ・参加者数 95名
- ・支込額 0千円

オ 第5回沖縄海洋ロボットコンペティションの後援

- ・内容 第5回沖縄海洋ロボットコンペティションを後援した。
- ・主催 第5回沖縄海洋ロボットコンペティション実行委員会
- ・日時 2019年11月9日(土)～10日(日)
- ・場所 宜野湾新漁港(競技会場)、宜野湾マリン支援センター(ワークショップ等会場)
- ・従事者人員 2人
- ・受益対象者 高専生，大学生，教育関係者，一般社会人
- ・支出額 0千円

② 水中ロボット工学及び水中工学に関連する情報収集，調査及び研究に関する事業

ア 水中ビークル・フリーミーティングの開催

- ・内容 水中ロボット／水中ビークルの水中自由試験・情報交換・技術資料の公開
- ・開催回数 2019年6月16日、12月15日
- ・場所 国立研究開発法人海洋研究開発機構横須賀本部
- ・従事者人員 7人
- ・受益対象者 高校生、大学生、教育関係者、一般社会人
- ・参加者数 55名
- ・支出額 352千円

③ 水中ロボット工学及び水中工学に関する普及，啓発及び推進に関する事業

ア Maker Faire Tokyo 2019 への出展

- ・内容 小型水中ロボットなどを出展し、小型水槽での操縦体験やVRゴーグルによる水中映像体験を提供した。
- ・日時 2019年8月3日(土)～4日(日)
- ・場所 東京ビッグサイト
- ・従事者人員 2名
- ・受益対象者 小学生、中学生、高校生、大学生、一般社会人
- ・支出額 38千円

(2) 法人の運営

① 広報活動

ア ホームページの公開継続と更新

- ・内 容 ホームページ、フェイスブック、ツイッター、YouTube 等を更新し、最新の情報を発信した。
- ・日 時 通年
- ・従事者人員 3人
- ・支 出 額 55 千円

イ パンフレットの作成

- ・内 容 当法人のパンフレットを作製した。
- ・日 時 2019年7月
- ・従事者人員 2人
- ・支 出 額 9 千円

ウ クレジットカード支払いの導入

- ・内 容 当法人の会費および寄付金の納入にクレジットカードを利用できるようにした。
- ・日 時 2019年5月
- ・従事者人員 2人
- ・支 出 額 0 千円

② 会員の異動

- 正 会 員 数 期初：34名、現在：35名（入会1名）
- 賛 助 会 員 数 期初：3社、現在：2社（退会1名）

③ その他

ア 助成金・協賛金

日本財団、日本船舶海洋工学会、IEEE OES 日本支部、テクノオーシャンネットワーク、MTS 日本支部、松山工業(株) から協賛分担金、助成金、協賛金を頂いた。